

Syllabus Id	syl-070056
Subject Id	sub-070305751
作成年月日	070316新規
授業科目名	工業英語 Technical English
担当教員名	澤 洋一郎 SAWA Yooichiro
対象クラス	電子制御工学科5年
単位数	1学修単位
必修/選択	必修
開講時期	前期
授業区分	基礎能力系
授業形態	演習
実施場所	電子制御工学科5年HR、情報処理演習室

### 授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

インターネット時代の技術者は、世界的技術レベルで活動し、人類の発展に寄与することができますが、その規模での責任を問われることも起こりえます。電子制御工学科の学生は、世界的規模で責任ある情報を発信し、自信を持って受信する能力を身につけるよう努力します。(電子制御工科学習・教育目標より)

### 準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

英語の基礎が必要

学習・教育目標	Weight	目標	
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成
D:インターネット時代の技術者として必要な英語力をつける(目標TOEIC500点)。			

### 学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、目標達成度試験を持って行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

### 授業目標

TOEIC試験500点以上を目標にします。

授業計画(プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	ガイダンス + 第1回TOEIC模擬試験	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準、等の説明、Listening試験	×
第2回	第1回TOEIC模擬試験	Reading試験 + 採点	×
第3回	演習		
第4回	演習		
第5回	演習		
第6回	演習		
第7回	第2回TOEIC模擬試験	Listening試験 + 採点	×
第8回	前期中間試験	第2回TOEIC模擬試験 (Reading試験 + 採点)	×
第9回	演習		
第10回	演習		

第11回	演習		
第12回	演習		
第13回	演習		
第14回	第3回TOEIC模擬試験	Listening試験 + 採点	×
第15回	期末試験	第3回TOEIC模擬試験 (Reading試験 + 採点)	×
<b>課題</b> 出典： 提出期限： 提出場所：情報処理演習室 オフィスアワー：前期 曜日、時間15:00-17:00、場所：澤研究室			
<b>評価方法と基準</b> <b>評価方法：</b> <b>目標毎に以下のように記述する</b> TOEIC模擬試験の結果で判定する <b>評価基準：</b> 模擬試験70%、学習進捗状況20%[演習810分かつ470点コース進捗 + LISコース進捗 = 160%を16/20点(80%)とする]、自己評価10%、欠席減点最大100%			
<b>教科書等</b>	TOEIC トレーニングソフトInternet Navigware (富士通)、NetAcademy2(ALC)		
<b>先修科目</b>	工業英語(4年)		
<b>関連サイトのURL</b>	NetAcademy(学外用): <a href="https://nct-na.numazu-ct.ac.jp/anet2/">https://nct-na.numazu-ct.ac.jp/anet2/</a>		
<b>授業アンケートへの対応</b>	特別な要望があれば検討する。		
<b>備考</b>	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。		